

平成26年度 特別推進研究 審査の所見

研究課題名	脊椎動物の季節感知システムの設計原理の解明とその応用
研究代表者	吉村 崇
審査の所見	<p>本研究は、分野横断的な研究チーム（生理学、計算科学、有機化学）と連携した計画で、マウス、ウズラ、メダカを用い、光・温度による季節感知システムの設計原理の解明を行おうとするもので、更なる研究の加速と動物種を超えた脊椎動物の季節感知システムの設計原理の解明が期待される。</p> <p>本研究は、国際的に高い評価を得ている研究で、基礎生物学として将来の発展が期待でき、より一層推進するための特別推進研究に相応しい課題であると判断した。</p>